

保証書

本保証書は、販売店の記入および販売店印のあるもので、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

品名	コーナーサンダー	型式	KM-130
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月	JANコード	4580607 620079
お買い上げ日	年 月 日		
販売店			

※保証期間内に故障した場合、商品と本書をご持参の上お買い上げの販売店にご依頼下さい。
※保証書の再発行はできません。
※保証期間内でも次の場合には有料となります。

- (イ) 使用上の誤り及びご自身による修理や改造による故障及び損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧による故障及び損傷。
- (ニ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字を書き換えられた場合。

輸入元 **青鳥商事株式会社**

〒567-0825 大阪府茨木市園田町 8-18 4F

TEL: 072-648-5811

FAX: 072-648-5822

MADE IN CHINA

- 製品には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたら、お求め年月日・店名をご記入の上現品を当社宛てにお送り下さい。
- 仕様その他は改良のため、予告なく変更する事がありますのでご了承下さい。

KINGMAX

コーナーサンダー KM-130

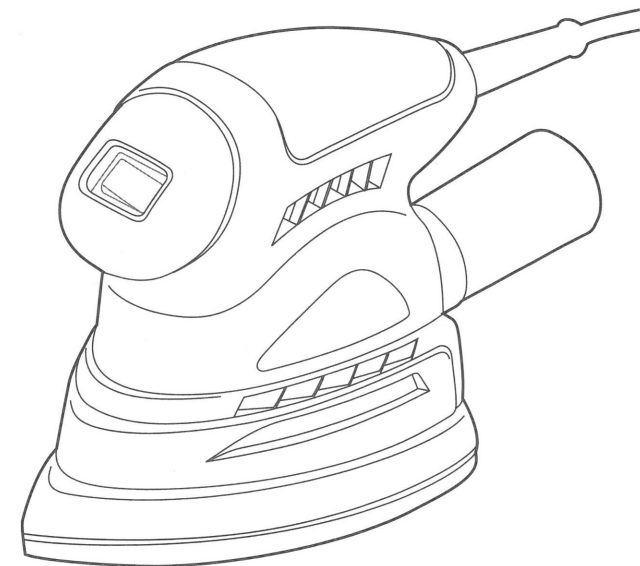
DIY 用



アース(接地)不要です。
電気用品安全法に基づ
く技術基準に適合して
製造されています。

二重絶縁

取扱説明書



この度は「コーナーサンダー KM-130」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は使用者がいつでも取り出して確認できるよう大切に保管をしておいてください。
本品はDIY商品として開発された商品です。一般家庭用としてご使用ください。

ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使い頂き、ご自身や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」・「注意」の表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



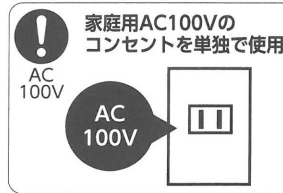
警告

1. 作業場はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになるような物は取り除いてください。
2. 揮発性可燃物（ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など）、揮発性ガス・引火性ガス（アセチレン・プロパンガス）のない場所で使用してください。（爆発・火災の原因になります。）
3. 濡れた所や湿気の多い所、雨中では使用しないでください。（感電、故障の原因になります。）
4. 作業場所に関係者以外は近づけないでください。特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
5. 作業に適した服装で作業してください。ネクタイ・ネックレス・手袋・袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあり危険です。
6. 作業の時は、必ず保護メガネを着けてください。作業環境によっては、保護マスク・保護帽・耳栓・安全靴をご使用ください。
7. 防音保護具を着けてください。
●騒音の大きい作業の時は、耳栓、イヤークッションなどの防音保護具を着けてください。
8. ご使用前に製品に損傷がないか確認してください。
●本製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆがみ・ひび割れ等の異常がないことを確認してからお使いください。（事故や怪我の原因になります。）
●ご使用前には必ず試運転を行い、製品の破損・ゆがみ・ひび割れ・異常音・異常振動などがないことを確認してからお使いください。（事故や怪我の原因になります。）
9. 調整や点検に使用した工具は必ず取り外してください。
10. 本製品の通気孔はモーターを冷やすために必要です。布などで覆ってふさがないようにしてください。（火災の原因になります。）

ご使用上の注意

警告

11. 使用電源は必ず本製品に表示されている電圧(家庭用AC100V)でご使用ください。(事故や故障の原因になります。)
 - 発電機やインバーター電源・仮設電源、昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
12. 作業するところに電線管、水道管、ガス管などの埋設物がないことを作業前によく確かめてください。
13. 感電に注意して下さい。
 - 使用中、身体をアース(接地)されているものに触れないようにして下さい。(パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など)
14. 電源コードの取扱いに注意してください。
 - ご使用前に、電源コード・電源プラグの点検を行い、破損・損傷がないことを確認してください。
 - 電源コードを熱のある所、角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因になります。)
 - コンセントから電源プラグを抜き差しする時は、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(電源コードの破損の原因になります。)
15. 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - 本製品を移動する場合や付属品を交換する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
16. 先端工具は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
17. シリカや石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工する時は防じん対策をしてください。
18. 材料を加工する作業では、加工物をクランプや万力でしっかりと固定してください。
19. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
20. 機体の作動部には触れないでください。
 - 作業中回転部やその付近に手、身体、顔を近づけないでください。(怪我の原因になります。)
21. 作動している状態のまま放置しないでください。
22. 火傷に注意してください。
 - 作業直後は、本体モーター部や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接肌に触れないようにしてください。
23. 用途以外での作業には使用しないでください。
 - 本製品の能力以上の作業には使用しないでください。モーターをロック(拘束)させるなどの無理な使用はしないでください。



ご使用上の注意

警告

24. 定格時間以上の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因になります。)
25. 定期的な点検をおこなってください。
 - 定期点検は、電源プラグがコンセントから外れていることを確認してからおこなってください。
 - 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合は、取り除いてください。
26. 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
27. 誤って落としたりぶつけた時は破損がないかよく点検してください。
 - 破損があると怪我の原因になります。
28. 使用中、本製品の調子が悪かったり異常音がした時は、直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。
29. 使用しない時は、お子様の手の届かない安全な場所で保管してください。
 - 温度・湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避けてください。
30. 分解・改造をしないでください。
 - 本製品にはいかなる改造も加えないでください。(事故、怪我の原因になります。)
 - 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理をしないでください。



警告

電源プラグをコンセントに差し込む前に次のことを確認してください。

1. スイッチが切れていることを確かめてください。
2. 電源を確かめてください。
 - 必ず本製品に表示されている電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり本製品が破損する恐れがあります。発電機やインバーター電源・仮設電源、昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
3. コンセントを確かめてください。
 - 電源プラグを差し込んだ時にグラグラしたりすぐ抜ける場合は、コンセントの修理が必要です。電気工事店などに相談ください。

警告

製品に損傷がないか点検してください。

1. 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
2. スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

ご使用上の注意

騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品のご使用上の注意

警告

- 必ず本製品に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- この取扱説明書に記載された用途以外に使用しないでください。
 - モーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときは3分以上の試運転を行ってください。
- 本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
 - 水・研磨液などは使用しないでください。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 手などで通気孔をふさがないように注意してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(ケガの原因)
- 使用中は、電源コードをキズつけないように注意してください。
 - 電源コードは、常に本体の後方になるようにしてください。
 - 電源コードを加工物の上にのせたまま作業しないでください。
 - 作業中に電源コードが破損した場合は、電源コードに触れないようにして、速やかに電源プラグを抜いてください。また破損した電源コードのままで絶対に使用しないでください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
- 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
- サンディングペーパーを交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクロー症の原因になります。目安として20分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。

● 延長コードを使う場合



警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

- 電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

●右表は使用できるコードの太さ(導体公称断面積)と、最大の長さです。

●ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防ぐため、電源コードは全て引き出して使用してください。

コードの太さ (mm ²)	最大長さ (m)
1.25	15
2	30

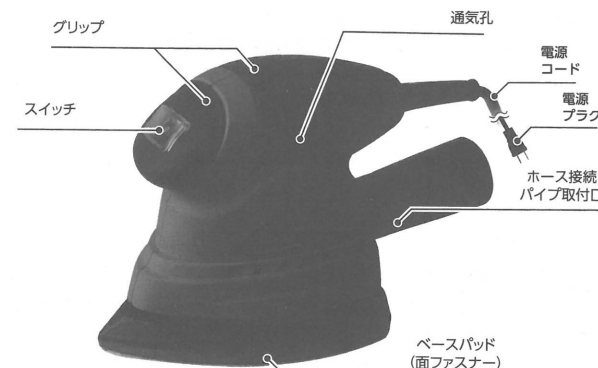
用途

- 木材・金属のコーナーや狭い所の研磨に

仕様

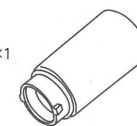
電圧	AC100V	ベースパッドサイズ	約140×97(mm)
周波数	50/60Hz	接続可能なホース外径	約φ30～31mm
定格消費電力	130W	コード長(約)	2m
電流	1.4A	定格時間	20分
無負荷回転数	約13,000min ⁻¹	本体サイズ(約)	長さ160×幅97×高さ130mm
ストローク数	約26,000min ⁻¹	質量(約)	1.1kg

※商品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

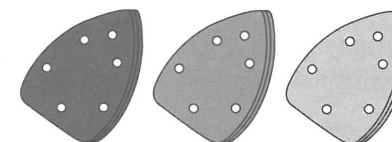


各部の名称

- ホース接続パイプ×1



- サンディングペーパー #60・120・240×各1枚



付属品

本製品のご使用上の注意

回 二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が、二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具で、この製品には“回”マークを表示しています。
二重絶縁工具は、感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり、間違えて組立てると、二重絶縁構造ではなくなり危険です。
電気系統の分解・組立や部品の交換は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

漏電しゃ断器の確認

この製品は二重絶縁構造で、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。

⚠ 警告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をお勧めします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをお勧めします。

3. スイッチが切れていることを確認してください。

⚠ 警告

- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

4. 付属品の取り付けを確認してください。

- 付属品が取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。

5. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

⚠ 警告

- スイッチの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(ケガ・加工物破損の原因)
- 特に初めて使用するときは、3分以上の試運転を行ってください。

サンディングペーパーの取り付け・取り外し

⚠ 警告

- サンディングペーパーの取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

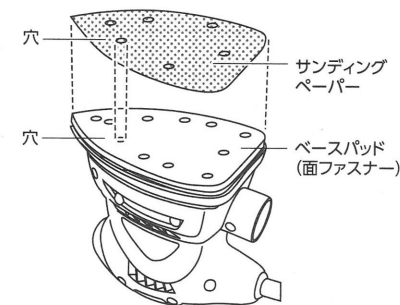
⚠ 注意

- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 使用前に必ず安全な所で空転させ、面ファスナーの保持力の確認をしてください。
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。
サンディングペーパーの交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)
- 穴位置の合わない状態での使用又は、穴のないペーパーで使用すると集じん機での研磨粉の吸い取りができません。

1. ベースパッドに付着したゴミなどを取り除きます。

2. サンディングペーパーの穴と、ベースパッドの穴の位置を合わせるようにして、ベースパッドにサンディングペーパーをしっかりと貼り合わせます。

3. 取り外すときは、サンディングペーパーの端を持って引きはがしてください。



作業の目安

加工内容	サンディングペーパー		
	粗仕上げ	中仕上げ	仕上げ
合板	#240	—	—
軟らかい木材	#60	#120	#240
硬い木材	#60	#120	#240

※表は目安です。使用状況・条件によって異なります。

使用前の準備(続き)

集じん機(別売品)の接続

⚠ 警告

- 集じん機の使用に関わらず、保護メガネ・保護マスクを着用してください。

⚠ 注意

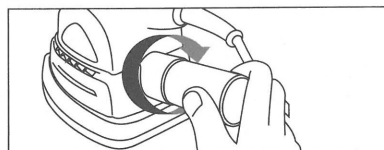
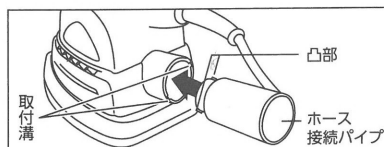
- 作業内容により、集じん機(別売品)を接続して使用してください。

注

- 集じん機(別売品)に接続しても、研磨粉の全ては吸い取れません。
- ホース接続パイプの接続可能なホース寸法を参照し、取り付けが可能か良く確認してください。
- 使用中に本体を激しく動かすとホース接続パイプが抜ける場合がありますので注意してください。

本製品に集じん機(別売品)を接続すると、研磨粉を集じんしながら作業をすることができます。
ホース接続パイプの接続可能寸法は、集じん機ホースの外径約φ30~31mmです。

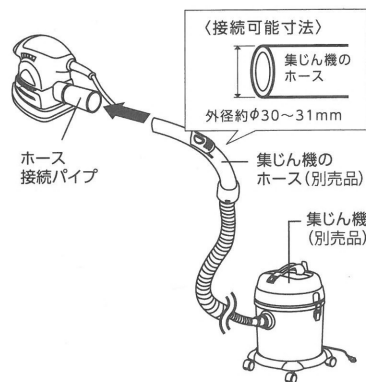
1. 本体にホース接続パイプを取り付けてください。
本体の取付溝とホース接続パイプの凸部を
合わせて差し込んで、右図のように回して取り
付けてください。



2. ホース接続パイプに集じん機のホースを、抜けないようにしっかり差し込んでください。

※接続可能寸法のホースであっても接続部の形状により、取り付けられない場合があります。

※ホースの形状や使い方により抜けやすい場合があります。
抜けやすい場合は、テープ(別売品)などを巻いて固定してください。



使い方

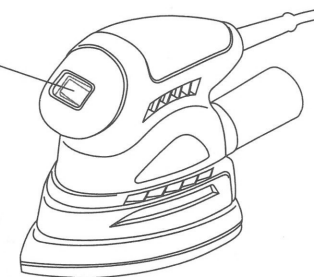
スイッチの操作

⚠ 警告

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずスイッチが切れていることを確認してください。
- 大変危険ですので、作動している状態のまま放置しないでください。
- スイッチの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(ケガ・加工物破損の原因)

- Ⅱ (ON) 側を押す → 電源が入ります。
- (OFF) 側を押す → 電源が切れます。

スイッチ



使い方(続き)

作業方法

⚠ 警告

- 保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- 水・研磨液などを使った作業など、本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。また、手などで通気孔をふさがないように注意してください。(故障の原因)
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(ケガの原因)
- 使用中は、電源コードをキズつけないように注意してください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
- 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
- 本製品は作業音が大きいので、必要に応じて耳栓・耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

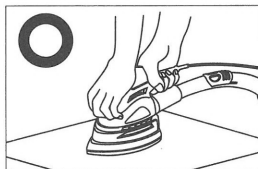
⚠ 注意

- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。ヤケドに注意してください。
- サンディングペーパーを加工面に必要以上に強く押し付けしないでください。(本体・サンディングペーパーの寿命低下の原因)

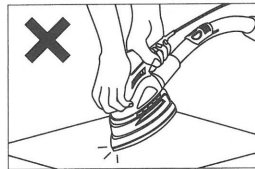
◇ 注

- 作業する前に、不要な材料などで試し作業することをおすすめします。
- 金属の研磨に使用したサンディングペーパーは他の材質の研磨に使用しないでください。

1. 作動部を身体や加工物・作業台からはなしてスイッチを入れてください。
2. モーターの回転が完全に上昇して安定してから作業を開始してください。
3. サンディングペーパーが、加工面に均一にあたるように、軽く押さえる程度で作業してください。



※本体を斜めに傾けて、サンディングペーパーの一部だけをあてて使用しないでください。(故障・破損の原因)



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本製品の使用を中止してお買上げの販売店にお申し付けください。

保守と点検

サンディングペーパーの点検

- 摩耗したサンディングペーパーを使用すると能率が悪くなります。早めに交換してください。

ベースパッドの交換

⚠ 警告

- ベースパッドを交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- 作業直後のベースパッドは大変熱くなっています。ベースパッドの交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)

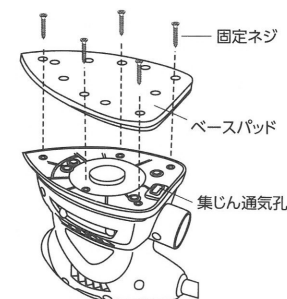
◇ 注

- ベースパッドの交換には④ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんので手持ちの物を用意してください。

ベースパッドは消耗品です。ベースパッドの摩耗により、サンディングペーパーがつきにくなった場合はベースパッドを交換してください。ベースパッドのお買い求めは、本製品をお買上げの販売店にてご注文をお願いします。

1. 本体のベースパッドを上に向けて手で押さえ、固定ネジ5本を④ドライバーで外してベースパッドを取り外してください。
2. 取り外したときと逆の要領で新しいベースパッドを固定ネジで取り付けてください。

※取り付けるときは、集じん通気孔がしっかり本体に挿入されていることを確認し、ベースパッド裏面の凹部と集じん通気孔を合わせてください。



お手入れ(続き)

各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがあればしっかりと締め直してください。

お手入れと保管

清掃とお手入れ

⚠ 注意

- 絶対に本製品を水洗いしないでください。

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
(破損・故障の原因)
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作動部周辺の各部に付着した研磨粉などはきれいに取り除いてください。
(故障・作動不良の原因)

カーボンブラシについて

- 本製品にはカーボンブラシを使用しており、カーボンブラシは消耗品です。モーターの回転に違和感がありましたら、カーボンブラシが消耗している可能性があります。交換の際は、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。

保 管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。